



Looking for good things
Koikiな行田
いいもん探し
in stylish Gyoda

Oshi Castle おし じょう 歴史ロマンで賑わう忍城

忍城は、文明年間(1469-86)の初めごろに築城され、石田三成の水攻めにも耐え、「浮き城」としても知られている名城です。また、映画やドラマのロケ地としても多くの人々を魅了し、賑わいを見せています。



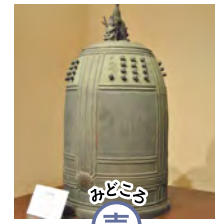
忍城 History

室町時代の15世紀後半、成田氏によって築城されたと伝えられている「忍城」。天正18年(1590)に豊臣秀吉が小田原の北条氏を攻めたとき、当時の城主であった成田氏長は北条氏に味方しました。氏長が小田原城に籠城し、石田三成が軍勢を引き連れ忍城を包囲し、全長14キロメートルに及ぶ堤を築き、利根川・荒川の水を引き入れて水攻めにしたといわれています。しかし、水が増しても忍城は落城しないことから「城が浮くからだ」といわざされ、「浮き城」という別名が生まれたと伝えられています。

忍城は、北条氏が降伏したのち開城し、成田氏の支配は終わりを告げましたが、江戸時代には阿部家や松平家などが城主を勤め、忍藩十万石の拠点となりました。



押さえておきたい！
忍城のみどころ



忍の歴史を今に伝える
じしやう
時鐘

文政6年(1823)松平忠義が桑名から運んできたもので、その首は忍藩自慢の一つだったといわれています。現在、実物の鐘は郷土博物館内に展示されており、野外の鐘楼には模倣された鐘が吊るされています。



まちの美しさを一望！
ごきんかいやぐら
御三階櫓

現在ある「御三階櫓」は、明治時代に取り壊されたものを昭和63年(1988)に再建したものです。内部は郷土博物館の展示室の一部となっていて、最上階からは市内を一望できます。



質感を味わう
櫓の石垣

本丸跡地にある忍城址には、かつて櫓に使用されていた石垣の石が置いてあります。江戸時代「老中の城」として賑わった往時の風格に思いをはせては？

郷土博物館で当時に深く知ろう！



忍城本丸跡地に昭和63年(1988)2月に開館しました。博物館周辺は公園として整備され、四季折々の自然に囲まれた癒しのスポットになっています。また、館内には古代から現代まで、実物資料を数多く展示しています。



所在地 本丸17-23
開館時間 午前9時-午後4時30分(入館は午後4時まで)
問合せ 048-554-5911
※休館日や料金などは二次元コードからご確認ください。



郷土博物館 詳細